【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第６部門第２区分
【発行日】令和7年6月13日(2025.6.13)

【公開番号】特開2024-40670(P2024-40670A)
【公開日】令和6年3月26日(2024.3.26)
【年通号数】公開公報(特許)2024-055
【出願番号】特願2022-145161(P2022-145161)
【国際特許分類】
Ｇ０３Ｇ　9/097(2006.01)
Ｇ０３Ｇ　9/08(2006.01)
Ｇ０３Ｇ　9/087(2006.01)
Ｇ０３Ｇ　9/09(2006.01)
【ＦＩ】
Ｇ０３Ｇ　9/097365
Ｇ０３Ｇ　9/08　381
Ｇ０３Ｇ　9/087331
Ｇ０３Ｇ　9/09

【手続補正書】
【提出日】令和7年6月5日(2025.6.5)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
結着樹脂、エステル組成物（Ｅ）、及び着色剤を含有する静電荷像現像用トナーであって、前記エステル組成物（Ｅ）が、
炭素数10以上30以下の脂肪族モノカルボン酸系化合物を55モル％以上含むカルボン酸成分（E1-ac）と、炭素数2以上14以下の2価以上の脂肪族アルコールを80モル％以上含むアルコール成分（E1-al）との縮合物を含有するエステル組成物（E1）、及び
炭素数10以上30以下の脂肪族モノアルコールを55モル％以上含むアルコール成分（E2-al）と、炭素数2以上14以下の2価以上の脂肪族カルボン酸系化合物を80モル％以上含むカルボン酸成分（E2-ac）との縮合物を含有するエステル組成物（E2）
から選ばれる１種以上であり、
前記エステル組成物（Ｅ）の酸価と水酸基価の和が70mgKOH/g以上400mgKOH以下である、静電荷像現像用トナー。
【請求項２】
エステル組成物（Ｅ）が、エステル組成物（E1）である、請求項１記載の静電荷像現像用トナー。
【請求項３】
エステル組成物（Ｅ）が、エステル組成物（E2）である、請求項１記載の静電荷像現像用トナー。
【請求項４】
エステル組成物（E1）の水酸基価が、70mgKOH/g以上400mgKOH以下である、請求項２記載の静電荷像現像用トナー。
【請求項５】
エステル組成物（Ｅ）の重量平均分子量が、2,000以下である、請求項１記載の静電

荷像現像用トナー。
【請求項６】
エステル組成物（Ｅ）が、融点を有する結晶性エステル組成物であり、その融点が30℃以上90℃以下である、請求項１記載の静電荷像現像用トナー。
【請求項７】
結着樹脂が、非晶質ポリエステル系樹脂を含有する、請求項１記載の静電荷像現像用トナー。
【請求項８】
エステル化合物（Ｅ）の含有量が、結着樹脂とエステル化合物（Ｅ）の合計量中、0.5質量％以上15質量％以下である、請求項１記載の静電荷像現像用トナー。
【請求項９】
着色剤が、顔料である、請求項１記載の静電荷像現像用トナー。
【請求項１０】
顔料が、アゾ顔料、キナクリドン系顔料、イソインドリノン系顔料、ナフトール系顔料、アントラキノン系顔料、及びレーキ顔料からなる群より選ばれた少なくとも１種である、請求項９記載の静電荷像現像用トナー。
【請求項１１】
結着樹脂、エステル組成物（Ｅ）、及び着色剤を含有する混合物を溶融混練して溶融混練物を得る工程、及び該溶融混練物を粉砕、分級してトナー粒子を得る工程を含む、請求項１～１０いずれか記載の静電荷像現像用トナーの製造方法。